



2020年8月18日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディ コミュニケーションセンター

新型 Audi Q7 を発売

- アウディの SUV、Q モデルの新世代デザインをまとい、全方位での進化を果たす
- 48V 電装システムによるマイルドハイブリッドドライブシステムを標準搭載 (V6 エンジンモデル)
- 新型の導入を記念して Q7 45 S line limited 限定車を 310 台設定

アウディ ジャパン株式会社 (本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ ノアック) は、最大 7 人乗りの広くて上質な室内空間を備えたプレミアム SUV である 新型 Audi Q7 を発表、全国のアウディ正規ディーラー (124 店舗、現時点) を通じて 8 月 18 日より発売いたします。

日本で 2006 年にデビューした初代 Audi Q7 は、スポーティでスタイリッシュなエクステリアデザインと 7 人乗り 3 列シートを擁する時代を先取りした SUV として世界各国で人気を博しました。2016 年に 2 代目へとフルモデルチェンジした Q7 が、このたびの大幅改良でエクステリアのみならず、インテリア、パワートレイン、インフォテインメントシステム、先進安全装備など、全方位での進化を果たしました。

エクステリアデザインは、Q モデル用にデザインされたオクタゴン (八角形) のシングルフレームグリルなどにより、力強くスポーティな印象へと生まれかわりました。リヤデザインはフラットな左右のリヤライトをつなげる印象的なアルミニウムストリップを配置し、リヤライトのテクニカルなグラフィックとともに、水平基調のデザインがさらに進化しています。足元には、標準車が 19 インチ、S line が 20 インチのアルミホイールを標準装備しています。

インテリアでは、アナログメーターのかわりに 12.3 インチディスプレイのアウディバーチャルコックピットを装備しています。スピードメーターをはじめナビ画面など、ステアリングに備わるスイッチを介して表示の切り替えが可能です。インストルメントパネルの中央には、ハプティックフィードバックを備えた大型タッチスクリーンを上下に 2 つ配しています。上段の 10.1 インチディスプレイは、インフォテインメントおよびナビゲーションを、下段の 8.6 インチディスプレイは空調コントロールなどを操作するものです。

乗車定員は 5 名を標準とし、オプションで 7 人乗り 3 列シート仕様の 7 シーターパッケージを用意しています。2 列目には、個別にシートスライドとリクライニングが可能な独立した 3 人分のシートを設定し、さらに電動格納式のサードシートを備えます。ラゲッジスペースは 5 人乗り仕様で通常時 890ℓ で、2 列目のシートを格納すれば 2,075ℓ もの広いスペースを確保します。7 人乗り 3 列シート仕様の場合、サードシートを格納した状態で 770ℓ、セカンドシートも格納すれば 1,955ℓ の収納が可能で、ミニバンにも匹敵する使い勝手を実現しています。

パワートレインは、ツインスクロールターボを採用する 3.0ℓ V6 エンジンに 48V 電源とマイルドハイブリッド (MHEV) ドライブシステムを組み合わせることで高効率化を実現。最高出力 250kW (340PS)、最大トルク 500Nm を発揮します。トランスミッションは 8 速ティプトロニックを採用。機械式センターディファレンシャルを搭載する quattro フルタイム 4WD は、通常時には前後 40 : 60 にトルクを非対称に配分し、FR のような軽快なハンドリングと quattro ならではの安定性を両立。路面状況によっては、トルク配分を前後 70 : 30 ~ 15 : 85 へとダイナミックに変化させることで、優れたトラクションとダイナミックな走りを実現しています。

足回りには、+60mmのリフトモードから -30mmのハイウェイモードまで4段階で車高調整が可能なエアスプリングと、減衰力を連続的に調整できるショックアブソーバーを組み合わせ、アダプティブエアサスペンションをオプションで設定。S lineには、車高を15mm低め、よりスポーティなチューニングを施したアダプティブエアサスペンションスポーツを標準装備しており、よりダイナミックなハンドリングと快適な乗り心地を高い次元で両立しています。

安全運転支援システムも多くの最新機能を搭載しています。アダプティブドライビングアシスタント(ADA)は、従来のアダプティブクルーズコントロール、アクティブレーンアシスト、トラフィックジャムアシストを統合したもので、車間距離保持機能を盛り込んだクルーズコントロールと車線維持機能により、ドライバーの疲労を軽減。エマージェンシーアシストは、走行中にドライバーに異常が発生した際に、システムがドライバーに注意を促すとともに、ドライバーからの反応がない場合には車線を維持しながら車両を緩やかに減速、停止します。サラウンドビューカメラは、車両に配置した4つのカメラから得た映像を合成して、あたかも上空から眺めているような映像をMMIモニターに表示。車両周辺にある障害物や歩行者などの発見に役立ちます。さらにカーブストーンアシストは、駐車などの際に、車両の前後だけでなくタイヤ周辺の状況を3Dビューにより確認することが可能で、ホイールが縁石などに接触してダメージを受けるのを避けるのに役立ちます。

また、新型Audi Q7の発売を記念してQ7 45 S line limited限定車を発売します。高効率な2リッター直列4気筒ターボエンジンに8速ティプトロニック及びquattroフルタイム4輪駆動システムを組み合わせています。最高出力は185kW(252PS)、最大トルクは370Nmを発揮。JC08モード燃費は11.0km/ℓを達成しています。7シーターパッケージ(3列目シート、4ゾーンエアコンディショナー、パワークロージングドア)やプレミアムパッケージ(エクステンディッドアルミニウムブラック/ブラックガラスルックコントロールパネル、プライバシーガラス)に加えて、21インチアルミホイールを特別装備しています。エクステリアカラーは限定車専用色のバリークブラウンメタリックをはじめ、グレイシアホワイトメタリック、デイトナグレー、オルガブラックメタリックの計4色を設定。310台の限定販売となります。

車両本体価格

Audi Q7

モデル	エンジン	トランスミッション	駆動方式	ステアリング	車両本体価格(税込)
55 TFSI quattro	3.0ℓV型6気筒DOHC ターボチャージャー 340PS/500Nm	8速 ティプトロニック	quattro	右	9,570,000円
55 TFSI quattro S line	3.0ℓV型6気筒DOHC ターボチャージャー 340PS/500Nm	8速 ティプトロニック	quattro	右	10,200,000円
45 S line limited	2.0ℓ直列4気筒DOHC ターボチャージャー 252PS/370Nm	8速 ティプトロニック	quattro	右	9,750,000円